

松江市立病院

初期臨床研修プログラムの紹介



熱意ある指導医のもとでチーム医療を学ぶ

松江市立病院の理念と基本方針

<モットー>

愛情 ・ 信頼 ・ 奉仕

<理念>

- 一．松江市立病院は、市民への奉仕を第一とし、市民から愛され、信頼される病院を目指します
- 一．地域中核病院として、また、自治体病院として市民ニーズに的確に応える医療を行うとともに、保健医療福祉の連携に努めます

<基本方針>

- 一．私たちは、患者さんへの思いやりを第一とし、市民から愛され、信頼される病院にします
- 一．私たちは、医療水準を高め、全力を尽くして患者さんの診療にあたります
- 一．私たちは、患者さんの権利を尊重し、信頼に基づく安全で良質な医療を提供します。
- 一．私たちは、診療所や他の病院と連携を密にし、地域医療の充実に努めます
- 一．私たちは、健全経営に努め、明るく働きがいのある病院を創ります



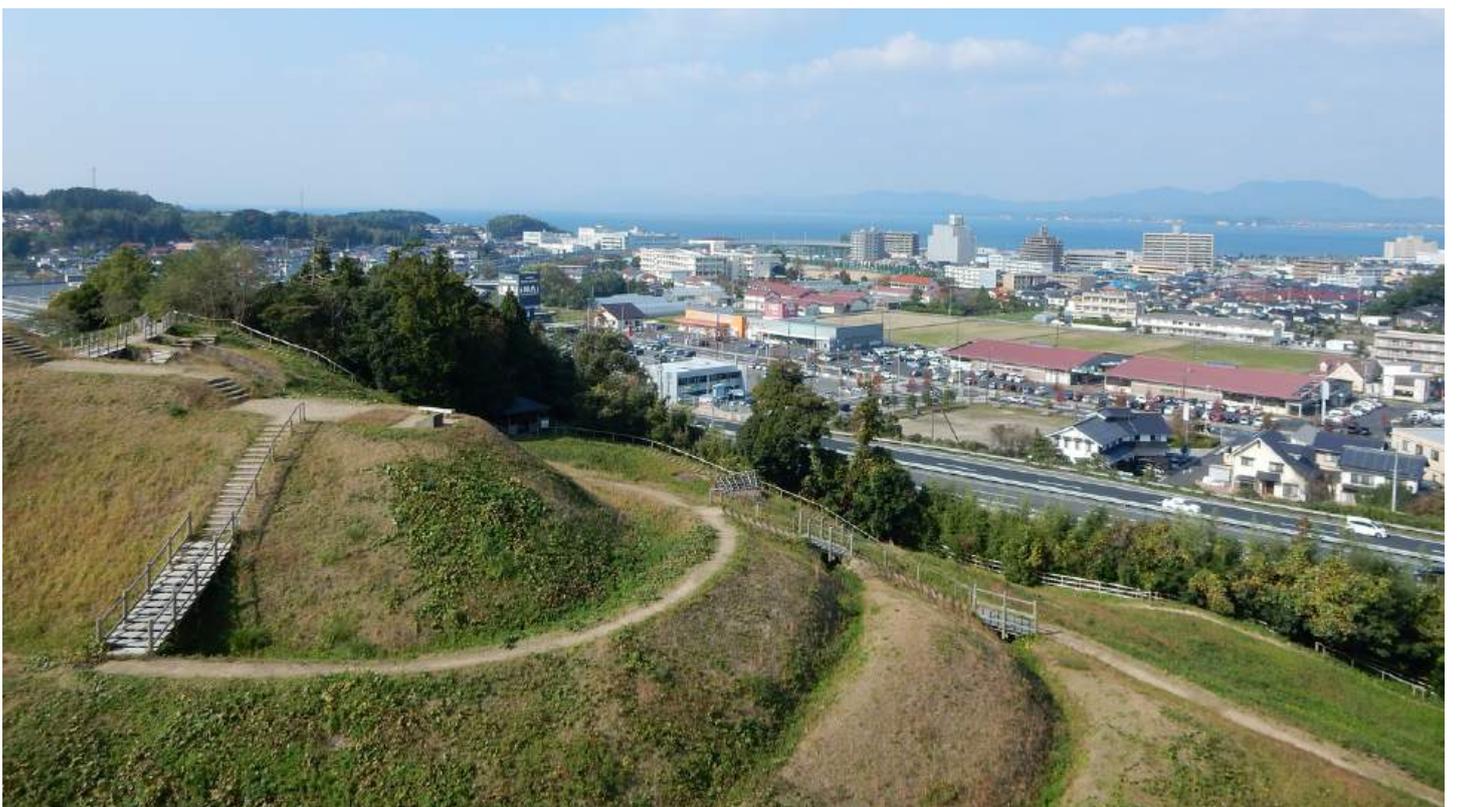
研修理念と基本方針

< 理念 >

プライマリケアから高度な医療まで幅広い経験を積むとともに、様々な医療従事者と密接な連携のもとで多くの患者に接することにより、医師として必要な人格を育み、広く社会の医療福祉に貢献できる人材を育成する。

< 基本方針 >

- (1) 臨床医として必要なプライマリケアの基本的な診療能力（知識・技能・態度）を修得する。
- (2) 人としても信頼される人格・素養を身につけ、思いやりの心を持って患者およびその家族に向き合い患者中心の全人的医療を行える。
- (3) チーム医療の一員としての役割を理解し、多職種と協働して診療することができるコミュニケーション能力を身につける。
- (4) 医療安全の本質を理解し、実践する能力を身につける。
- (5) 地域の中核病院としての役割を理解し、健康の保持、疾病の予防から社会復帰に至る医療全般の責任を有することを自覚し、行動できる。



目次



01 松江市立病院の概要

02 初期臨床研修プログラムの紹介

ポイント1. 自由度の高いプログラム

ポイント2. 研修医のための勉強会

ポイント3. 協力病院での研修が充実

ポイント4. 地域医療研修は北海道にも行ける

ポイント5. 充実した研修環境

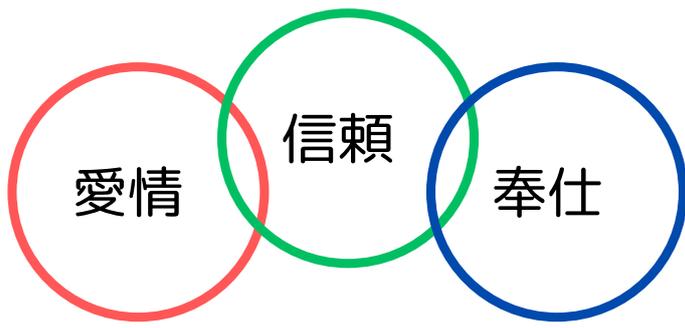
03 研修医の処遇

04 研修医の声・実習生の声

05 病院見学随時受付中!!



松江市立病院の概要



病院理念

松江市立病院は、市民への奉仕を第一とし、市民から愛され、信頼される病院を目指します。地域中核病院として、また自治体病院として市民ニーズに的確に応える医療を行うとともに、保健医療福祉の連携に努めます。

病床数 373床（一般病床319床、感染症4床、精神病床50床）

診療科 28診療科

総合診療科、腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、脳神経内科、小児科、放射線科、精神神経科、皮膚科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、呼吸器外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻いんこう科、眼科、麻酔科、緩和ケア・ペインクリニック科、救急診療科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、病理診断科

救急外来患者数 14,140人/年（令和6年度実績）



がんセンター

※ 松江市立病院がんセンターでは、住み慣れた地域で安心・納得できるがん治療が受けられる環境を整えています

地域がん診療連携拠点病院

地域医療支援病院

災害拠点病院

初期臨床研修プログラムの紹介

地域の中核を担う自治体病院における研修を基本とし、大学病院においてより高度で専門的な研修を行うこともできるプログラムです

松江市立病院初期臨床研修プログラムの ここがいい!!

ポイント1

自由度の高いプログラム

当院の研修プログラムは、研修医の将来目指す診療科に応じた研修が実現できるよう配慮し、自由度の高いプログラムとなっています

ポイント2

研修医のための勉強会

- ・研修医レクチャー
- ・研修医カンファレンス
- ・心エコー実技研修
- ・病理症例検討会
- ・感染症基礎研修

ポイント3

協力病院での研修が充実

大学病院や、近隣の協力病院において、より高度で専門的な研修を行うことができます

ポイント4

北海道の医療現場で 地域医療を学ぶ

知床らうす国民健康保険診療所で研修を行います。今しか経験できないことを北の大地で!

ポイント5

充実した研修環境

- ・学会参加のための補助
- ・経験豊富な指導医が多数
- ・充実した文献検索
- ・家賃補助あり 他



自由度の高いプログラム

□ 基本となる2年間の研修計画

1 年次	内科				救急	外科	小児	産婦	精神
						救急(週1回の当直)→			
2 年次	一般 外来	地域 医療	選択科目						
	救急(週1回の当直)→		※2年間通年で当直を行い、うち4週分を救急研修にカウントする						

(必修) 内科 24週

糖尿病・内分泌内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、脳神経内科より選択します

(必修) 救急 12週

救急診療科、麻酔科及び救急外来宿日直での研修を行います。松江赤十字病院救命救急科での研修も可能です

(必修) 外科 4週

消化器外科、呼吸器外科、整形外科、脳神経外科より選択します

(必修) 小児科 4週

(必修) 産婦人科 4週

(必修) 精神科 4週

(必修) 地域医療 4週

原則、2年次に協力施設での研修を行います

(必修) 一般外来 4週

総合診療科と地域医療または市内の開業医での研修を行います

フレキシブルなローテーション

10ヶ月間の自由選択期間

※進路変更などの理由により、ローテーションの変更も可能

将来の自分の進路に合わせて
カスタマイズ!



□ 選択科

総合診療科、糖尿病・内分泌内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、脳神経内科、小児科、放射線科、精神神経科、皮膚科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、呼吸器外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻いんこう科、眼科、麻酔科、緩和ケア・ペインクリニック科、救急診療科、リハビリテーション科、病理診断科

※協力病院、協力施設での研修を選択することもできます

研修医のための勉強会

医師育成のための教育体制をしっかりと整えています

1 研修医レクチャー

救急外来で経験する各診療科に特有な救急疾患や救急外来での作法などさまざまなテーマについて、指導医によるレクチャーを開催しています。

縫合	鎮痛剤の使い方	輸液
消化器疾患の救急対応	昇圧剤の使い方	頻脈
CVCライン確保手技	脳神経内科救急	頭部外傷・脳出血
画像診断	女性の救急腹症	呼吸器内科救急対応
腹部エコー	糖尿病	泌尿器科救急
耳鼻いんこう科救急疾患	精神科救急対応	救急外来での作法
整形外科救急	小児救急疾患	FAST
呼吸器外科救急対応		

2 感染症基礎研修

感染症診療の基礎となる細菌の鑑別知識と手技を取得するためのレクチャーを毎月1回実施しています。

3 研修医カンファレンス



当番研修医が救急外来等で経験した症例についてプレゼンテーションを行い初期対応、検査、診断、治療、その後の経過について指導医とともにディスカッションを行います。毎週金曜日の早朝に開催しています。

4 BLS・ACLSの講習会を受講

救命救急に必要な知識、技術の取得のため研修医全員が講習会を受講します

5 その他

- ・心エコー実技研修 
- ・病理医と指導医による病理症例検討会を2カ月に1回開催
- ・ローテーション各科の症例検討会、抄読会、カンファレンスに参加
- ・緩和ケア研修会受講
- ・基本的臨床能力評価試験の実施
- ・ACP、キャンサーボード、ゲノムエキスパートパネルへの参加
- ・松江圏域臨床研修3病院合同勉強会（年3回）

ポイント3

協力病院での研修が充実



より専門的な知識や技術を習得することができます

鳥取大学医学部
附属病院

島根大学医学部
附属病院

松江赤十字病院

松江市立病院の他、鳥取大学医学部附属病院及び島根大学医学部附属病院の全診療科において研修可能です。また、松江赤十字病院において、血液内科、膠原病・腎臓内科、心臓血管外科での研修も可能です。

ポイント4

北海道の医療現場で地域医療を学ぶ

地域医療研修は、島根県内7施設、島根県外1施設の計8施設から選択していただきます。

雲南市立病院

奥出雲病院

飯南病院

鹿島病院

加藤病院

隠岐病院

隠岐島前病院

知床らうす国民
健康保険診療所

- ・ 職員数：38名
- ・ 病床数：14床
- ・ 常勤医：1名

- ・ 診察室：2+救急処置室+1
- ・ 診断機器：血液や尿検査、血液ガス、鏡検、心電図、64列CT、1.5TMRI、据置型超音波、上下部消化管内視鏡
- ・ その他：血液透析あり
- ・ 1日外来患者数 40~50人
- ・ 救急車年間 150~200台



✿ 大自然の中で学ぶ特別な体験!



充実した研修環境

研修医が安心して学べる環境を整えています

診療支援室が研修医のみなさんを全力でサポートします！

1 メンター制度で研修生活をサポート

定期的にメンターは担当研修医と個人面談を行い、研修医の身体的・精神的な健康状態を把握するとともに、研修プログラム・研修環境・指導体制・処遇などに関する問題点や要望、将来の進路、日々の生活のことなど意見交換し、公私ともに研修医を支えます！

2 BLS、ACLS講習会の受講料補助

救命救急に必要な知識・技術の取得のためのBLS及びACLS講習会の受講料を病院が負担します。

3 充実した文献検索

図書室は24時間利用可能です。医中誌、UP TO DATE、メディカルオンライン等を備えています。院内にない文献は図書担当者を通じて取り寄せることができます。

4 個人用の机、書棚、ロッカー完備 電子カルテ設置！

医局内に研修医のスペースを設けています。研修医個人用の机と書棚を準備しています。また男女それぞれの更衣室には個人用ロッカーを設置しています。研修医のスペースには研修医用の電子カルテが設置してあるため、常に患者さんの情報をチェックすることができます。

5 家賃補助あり

住居については病院が民間のアパート等を借上げ、宿舎として提供します。自己負担額は、家賃額54,350円以下は一律4,000円、54,350円を超える場合は50,350円を差し引いた額が入居者の負担となります。

6 学会参加費、出張旅費を支援

学会参加費、出張旅費を助成します。（規程内）

7 病院長との意見交換会を実施

病院長と研修医との意見交換会を開催し、研修に対する要望、改善点、日々の思いなど意見交換し、臨床研修の改善に役立てます。

研修医の声



救急外来では、軽症から重症まで幅広い症例をたくさん経験でき、自分で考える力が身につきました。

指導医の先生方との距離が近いのでコミュニケーションがとりやすく、手技も含めてたくさんのが学べます。指導医の先生は指導熱心で、わかりやすく説明をしてくださる先生が多いです。

家賃補助、夏季休暇の取得など福利厚生が充実しています。私自身、初期研修先を決めるのにとても悩みましたが、松江市立病院を選んで本当に良かったと思っています。

8階のパンダ食堂のランチがおいしくて好きです。毎日の昼食が楽しみです。眺めも最高で、研修医や実習生に人気です！



各診療科の先生方をはじめ、看護師さん、技師さんなど他職種の方、事務の方々、皆さん親切で研修に協力的です。

研修プログラムの自由度が高く、大学病院や近隣の協力病院での研修も選択できるため、研修医ごとに将来の目標に向けた研修プログラムを組んでもらえます。

アットホームで居心地がよく、みんな楽しく、のびのびと研修をしています！

研修先を決める際には見学や実習で研修医と話してみるのが良いと思います。研修先選びの手助けになるよう色々お伝えできたらと思います。ぜひ見学に来てみてください。

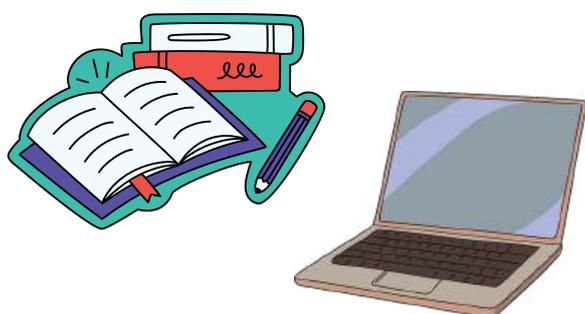
実習生の声

自分の勉強時間もあり、実習でしか学べないこともたくさん経験できたのでとても充実した実習でした。研修医の先生方がたくさん話しかけてくださり嬉しかったです。

研修医の先生とたくさんお話ができる時間が十分にあったところがとても良かったです。また、指導医の先生とマンツーマンで関わることができ、質問もしやすかったです。

大学病院ではあまり経験できない症例が多かったり、長年通院されている患者さんが多くおられたりと、大学病院との違いを感じました。

幅広い疾患の経験を積めることや、カリキュラムが非常にフレキシブルであり、内科・外科の能力を身に付けるための環境が整っていると感じました。



先生方がそれぞれのスタイルで働かれている様子を近くで見れたことが大変勉強になりました。消化器の疾患、検査についてたくさん教えていただき興味が深まりました。

指導医の先生方にいろいろなことをレクチャーしてもらいました。研修医や学生との距離が近く、様々な細かい業務について学びやすいところがとても良かったです。

指導医の先生も看護師さんも事務の方も皆さん気さくで優しくかったです。わからないことがあればいつでも聞ける環境で、のびのびと実習することができました。

指導医の先生が常に側についてくださり、疑問に思ったことをすぐに聞くことができました。実技面でもたくさん経験させていただき、非常に勉強になりました。



病院見学随時受付中!!



「初期臨床研修医募集サイト」の病院見学申し込みフォームからお申込みください

The screenshot shows the Matsue City Hospital website. At the top, there is a navigation bar with the hospital logo and name. A green button labeled '病院見学について' (About Hospital Visitation) is circled in red, with an arrow pointing to it from the text above. Below the navigation bar, there are several menu items: '初期臨床研修医トップ', '初期臨床研修について', 'メッセージ', '研修プログラム', '研修サポート', '募集要項', and 'お知らせ'. The main content area features a large image of the hospital building, a smaller image of medical staff working, and a central text box that reads 'MATSUE CITY HOSPITAL 松江市立病院 初期臨床研修医募集 RECRUIT'. Below this, there is a green button with the word 'RECRUIT'.

<https://recruit.matsue-cityhospital.jp/resident/>

病院見学は、学生のみなさんのご希望に沿って日程調整を行い、一人ひとりにあったオーダーメイド感覚で見学内容を計画していきます。見学中は、できるだけ指導医や研修医との懇談の時間を確保するよう努め、昼食も同席するようにしています。

こちらからどうぞ!



県外からお越しの方は、交通費の助成を行っています!

オンラインによる個別トークも実施中!
見学にお越しいただくことが難しい場合はぜひお申し込みください。

2年間の初期研修はとても大事な期間であり、医師として成長していくための基礎をしっかりと形成することが重要な目的となります。初期研修の2年間、私たちと共に学び、共に成長しましょう…。松江市立病院は、病院全体で臨床研修を積極的にサポートします!ぜひ一度、病院見学にお越しください。お待ちしております。

〇〇 松江市立病院 診療支援室
isisien@matsue-cityhospital.jp
0852-60-8007 (直通) 〇〇

松江市立病院では、SNSでさまざまな情報をお届けしています。
ぜひご覧ください！

Instagram



Facebook





連絡先

〒690-8509

島根県松江市乃白町32番地1

松江市立病院 診療支援室

TEL: (0852) 60-8007

E-mail : isisien@matsue-cityhospital.jp

<https://recruit.matsue-cityhospital.jp/resident/>